

● 授業計画

1年次

日程			限目時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第1 第2 第3 第4	月曜	1・2限	循環器学特論	循環器疾患が症例にどのような影響を与えているか？最新の検査法により評価し病態生理の理解を深める。最新の治療が症例に及ぼす効果を評価し、治療への理解を深める。現在の医学における診断・治療の問題点・限界を理解し、新たな研究仮説を考案する。	片岡	病院8A カンファレンス ルーム
毎月	第2 第4	火曜	6限	循環器専門医養成講座	心エコーの最新画像を観察し、その画像の背景にある病態生理を推定し、その病態を証明するにはどのようにすれば良いか？方法論を考案する。	片岡 (岩瀧)	病院2階 エコー リーディング室

2年次

日程			限目時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第1 第2 第3 第4	月曜	1・2限	循環器学特論	循環器疾患が症例にどのような影響を与えているか？最新の検査法により評価し病態生理の理解を深める。最新の治療が症例に及ぼす効果を評価し、治療への理解を深める。現在の医学における診断・治療の問題点・限界を理解し、新たな研究仮説を考案する。	片岡	病院8A カンファレンス ルーム
毎月	第1 第2 第3 第4	木曜	1・2限	循環器学演習	心カテーテル法の実技を体験し、その画像解析法を学び、さらにその意義と問題点を理解し、その手技を演習を通して取得する。現在の心カテーテル法でできていることとできていないことを区別し、カテーテル法を発展させる方策を検討する。	片岡	病院地下 血管造影室
毎月	第1 第2 第3 第4	水曜	1・2限	循環器学実習	ペースメーカー植え込み、不整脈アブレーション、心臓電気生理学的検査の実技を体験し、そのデータ解析法を学び、意義と問題点を理解し、その手技を演習を通して取得する。現在の電気生理学的診療でできていることとできていないことを区別し、診断・治療を発展させる方策を検討する。	荻ノ沢	病院地下 血管造影室
毎月	第2 第4	火曜	6限	循環器専門医養成講座	心エコーの最新画像を観察し、その画像の背景にある病態生理を推定し、その病態を証明するにはどのようにすれば良いか？方法論を考案する。	片岡 (岩瀧)	病院2階 エコー リーディング室

3年次

日程		限目時間	科目	内容	担当者	場所	
毎月	第1 第2 第3 第4	木曜	1・2 限	循環器学演習	心カテーテル法の実技を体験し、その画像解析法を学び、さらにその意義と問題点を理解し、その手技を演習を通して取得する。現在の心カテーテル法でできていることとできていないことを区別し、カテーテル法を発展させる方策を検討する。	片岡	病院地下血管造影室
毎月	第1 第2 第3 第4	水曜	1・2 限	循環器学実習	ペースメーカー植え込み、不整脈アブレーション、心臓電気生理学的検査の実技を体験し、そのデータ解析法を学び、意義と問題点を理解し、その手技を演習を通して取得する。現在の電気生理学的診療でできていることとできていないことを区別し、診断・治療を発展させる方策を検討する。	荻ノ沢	病院地下血管造影室
毎月	第1 第2 第3 第4	月曜	6限	循環器学論文指導	最新の検査・解析により得られた結果を論文としてまとめて、発表する。仮説の重要性を理解し、仮説に基づき対象・方法を選択し、仮説に基づき結果を発表、仮説に基づきdiscussionする。結論と仮説が一致することを理解する。結果が仮説と合致しないときは仮説の変更をすることを学ぶ。	片岡	カンファレンスルーム
毎月	第2 第4	火曜	6限	循環器専門医養成講座	心エコーの最新画像を観察し、その画像の背景にある病態生理を推定し、その病態を証明するにはどのようにすれば良いか？方法論を考案する。	片岡 (岩瀧)	病院2階エコーリーディング室

4年次

日程		限目時間	科目	内容	担当者	場所	
毎月	第1 第2 第3 第4	水曜	1・2 限	循環器学実習	ペースメーカー植え込み、不整脈アブレーション、心臓電気生理学的検査の実技を体験し、そのデータ解析法を学び、意義と問題点を理解し、その手技を演習を通して取得する。現在の電気生理学的診療でできていることとできていないことを区別し、診断・治療を発展させる方策を検討する。	荻ノ沢	病院地下血管造影室
毎月	第1 第2 第3 第4	月曜	6限	循環器学論文指導	最新の検査・解析により得られた結果を論文としてまとめて、発表する。仮説の重要性を理解し、仮説に基づき対象・方法を選択し、仮説に基づき結果を発表、仮説に基づきdiscussionする。結論と仮説が一致することを理解する。結果が仮説と合致しないときは仮説の変更をすることを学ぶ。	片岡	カンファレンスルーム
毎月	第2 第4	火曜	6限	循環器専門医養成講座	心エコーの最新画像を観察し、その画像の背景にある病態生理を推定し、その病態を証明するにはどのようにすれば良いか？方法論を考案する。	片岡 (岩瀧)	病院2階エコーリーディング室